

令和5年度 学校運営方針

1 教育目標

人格の向上を目指し、民主主義社会の有能な成員として将来の日本を建設するにふさわしい人間を養成する。

2 学校運営方針

基礎学力の充実を図るとともに、基本的な工業の知識・技術を習得させ、社会の急速な変化にも自信を持って対応し得る柔軟で豊かな人間性を育み、地域と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。

3 重点目標と具体的目標

(1) 学校のグランドデザインの周知

- ① スクールミッションを踏まえて、学校のグランドデザインにまとめた学校の在り方、果たすべき役割を周知し、教育活動を推進する。

(2) 基本的な生活習慣の確立と自律的な生徒の育成

- ① 教職員の共通理解と一致した指導
 - 学年主任を中心として、担任・副任・クラス担当、一丸となったクラス経営
 - 生徒指導部と各学年との連携（挨拶の励行・身だしなみ指導の徹底等）
- ② 特別支援教育・教育相談の充実 → 特別支援委員会と各学年との連携
- ③ いじめ防止対策 → 委員会及び推進教員と各学年との連携、外部機関との連携

(3) 基礎学力の定着と学習意欲の向上

- ① わかりやすい授業の展開 → 授業研究、公開授業、授業アンケート、ICT活用等
- ② 基礎学力と学習習慣の定着及び現状分析 → 課題、確認テスト、基礎学力テスト、補習等
- ③ 課題研究、実習をとおした学習意欲の向上 → 主体的・対話的で深い学びへ、企業や大学との連携、教科や学科を横断した学習の指導体制を構築

(4) 資格取得の推進と進路指導(キャリア教育)の充実

- ① 各種検定や資格取得、マイスターの取得率向上 → 教務・進路指導・学年・教科の連携
- ② 情報の収集と提供、進路相談や面談の充実 → 進路通信、説明会、保護者面談の実施、インターンシップの実施や職場見学、工場見学、コース選択のガイダンス等。大学見学、大学等との連携の拡充、コース選択のガイダンス等

(5) 防災教育、防災体制の充実

- ① 防災教育、防災体制の確立 → 課題研究、講演会、ボランティア、安全管理、減災対策
- ② 緊急連絡体制の整備 → 緊急時職員・生徒へ連絡HP・メール等の活用

(6) 学校行事と部活動の充実

- ① 生徒の実態に応じた学校行事の精選、学校行事への積極的な参加と取組
- ② 指導体制の充実、部活動の精選、事故、施設設備の注意、「新潟県部活動の在り方に係る方針」を尊重、部活動の奨励、加入の増加

(7) 働き方改革のさらなる推進

- ① 校務の効率化 → 校務の整理・削減、学校行事・会議等の見直し、会議時間の短縮等、定時退庁日・学校閉庁日の遵守
- ② 部活動指導 → 部活動に係る活動方針の遵守等